

代々木病院の理念

ヒューマニズムにもと
づく医療・介護の実践

くらしと健康

発行 東京勤労者医療会 代々木病院 1部60円

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷1-30-7

TEL 03(3404)7661

E-mail address yo_sosiki@tokyo-kinikai.com

友の会会員は会費に購読料がふくまれています。

世田谷の医療・介護を連携し支える



農大通り診療所の受付。囲みは吉田所長



経堂すずらん訪問看護ステーションのスタッフ。前列左から3人目が松永所長



桜丘ケアセンターのグループホーム。囲みは萱野さん

の事業所として少しずつ信頼されるようになってきたと思います。地域の病院・ケアマネジャーからも、どんなに困難なケースでも連携して快くお願いできると依頼されることも少なくありません。日々の連携と定期的な会議で情報の共有に努めています。

千駄の萱は紙面の都合上お休みさせていただきます。

農大診、すずらん訪看、桜丘ケアセンター

世田谷区では農大通り診療所（開設20年）、経堂すずらん訪問看護ステーション（開設16年）、桜丘ケアセンター（開設10年）が、連携し地域の患者さんや利用者さんを支えています。在宅療養がより充実したものになるようにこれまで以上に絆を強め取り組みます。

どんな患者さんにも「断らない」

◆農大通り診療所（外来診療、訪問診療、健診。1995年開設）

どんな患者さんからの相談でも、断らないでまず受けよう。その上で、何か解決のため役立てることはないかと考えています。

ここ数年はお金の問題が厳しくなってきた。月2回の訪問診療にお金がかかるから1回にして欲しいと言われることもあります。

介護も医療も「報酬」が下げられ、患者さんの負担が上がりしわ寄せが来ていますね。訪問診療の患者さんの中で介護保険の負担金が、8月から2割負担になったことで、デイサービスを半分に減らした方もいらっしゃる。

やいます。

一方で、生活保護世帯など困難なケースを世田谷区の包括支援センターから紹介されることがあります。本当に困難なケースは「診療所」に相談しようという具合になっているようです。

また、経堂すずらん訪問看護ステーションや近くの訪問調剤薬局と、それぞれ2カ月に1度患者さんについて話し合い、連携をとりながら在宅医療を進めています。

訪問診療に行っているグループホーム「さくらの家」（桜丘ケアセンター）とは、年末年始や夏休みなど長期の休みの時に話し合っています。今は医療と介護の連携や介護力アップのため定期的に話し合っています。今後の目標は地域全体で安心できるような暮らし。

24時間365日支えることを追求している

所長 吉田廣海

◆経堂すずらん訪問看護ステーション（訪問看護、居宅介護支援事業。1999年開設）

1カ月の利用者数は訪問看護90人前後、居宅60件前後で、訪問看護で農大通り診療所と連携するのは3割前後です。また、地域で生活する利用者さんの主治医がいる50病院・診療所・クリニックと連携、ケアマネジャーも約30事業所と連携しています。

多様な介護サービスで高齢者と家族を支える

◆桜丘ケアセンター（通所介護、居宅介護支援事業、訪問介護、グループホーム。2005年開設）

桜丘ケアセンターは、住み慣れた街で、安心して住み続けられるよう、高齢者とその家族を支えています。

ケアマネジャーは介護が必要になったとき、相談し必要なサービスを利用して、その人らしく暮らし続けられるようお手伝いします。様々な病気で介護が必要になるので、医療との連携は欠かせません。

ケアマネジャーは介護が必要になったとき、相談し必要なサービスを利用して、その人らしく暮らし続けられるようお手伝いします。様々な病気で介護が必要になるので、医療との連携は欠かせません。

ケアマネジャーは介護が必要になったとき、相談し必要なサービスを利用して、その人らしく暮らし続けられるようお手伝いします。様々な病気で介護が必要になるので、医療との連携は欠かせません。

ケアマネジャーは介護が必要になったとき、相談し必要なサービスを利用して、その人らしく暮らし続けられるようお手伝いします。様々な病気で介護が必要になるので、医療との連携は欠かせません。

ケアマネジャーは介護が必要になったとき、相談し必要なサービスを利用して、その人らしく暮らし続けられるようお手伝いします。様々な病気で介護が必要になるので、医療との連携は欠かせません。

ケアマネジャーは介護が必要になったとき、相談し必要なサービスを利用して、その人らしく暮らし続けられるようお手伝いします。様々な病気で介護が必要になるので、医療との連携は欠かせません。

ケアマネジャーは介護が必要になったとき、相談し必要なサービスを利用して、その人らしく暮らし続けられるようお手伝いします。様々な病気で介護が必要になるので、医療との連携は欠かせません。

健康まつり2015

入場無料

日時 10月17日(土) 正午～午後3時

小雨決行

場所 代々木病院

【記念講演】

流通経済大学 スポーツ健康科学部

教授 松田 哲氏

人間関係とコミュニケーションについてのお話です。

〈企画など〉

木工教室、子供縁日、焼きそば、つくね、海鮮焼き、豚汁、スーパーボールすくい、包丁とき、産直野菜、石膏人形色塗り、ボウリング、健康チェック、中華まん、フリーマーケットなど

*講演・模擬店などの内容が変更になる場合もあります。その際はご容赦ください

主催

健康まつり実行委員会

後援

千駄ヶ谷大通り商店街振興組合

11月1日より電子カルテ開始します

代々木病院では、医療サービスの向上とより安全な医療の提供を目指し、11月1日より電子カルテの運用を開始することになりました。

電子カルテの導入で、院内情報の共有や伝達がスムーズになり、効率的な業務が見込めます。診療や会計の待ち時間の軽減、医療の質の向上など患者様に寄与できると考えております。（法人内では、おおくぼ戸山診療所、東葛病院が既に導入しており、効果を上げています。）

カルテを電子化することで受付業務、検査業務、スタッフ業務などの流れが変わりますが、患者様の動きはできるだけこれまで同様にと考えています。

導入後、一時的に受付や診察、会計などお時間を要することも予想されます。ご不便やご迷惑をおかけすることも予想されますが、全職員一同、万全をつくして準備しています。ご理解とご協力をお願い申し上げます。